

ワークフローの最適化

VCubelは、様々なコーデック、ファイル・フォーマットに対応した新時代のビデオモジュールです。

カット&ペーストによる基本的な編集作業、ADRやダビング作業で必要なマークの追加、外部9ピン・リモートやマシン・コントロールのサポート、LTCやMTCへの同調、ファイル変換機能など、ポストプロダクションにおいて必要な機能を豊富に装備しています。



VIDEO

4:2:2やMJPEGをはじめ、DNxHD、MPEG2、DVCPRO HD、Apple ProRes(再生のみ)に対応したVCubelは、AAFやFinalCut Pro iXMLといったシーケンス・ファイルもサポート。編集室で行った編集作業をそのままオーディオ・ポストプロダクションに持ち込めます。



AUDIO

VCubelには24チャンネルのオーディオ・トラックを持つことができます。BWF、WAV、AIFF、SD2など様々なオーディオ・ファイルに対応します。また、オプションでDolby Eにも対応可能です。



NETWORK

WindowsベースのVCubelはネットワークREADYです。ファシリティのインフラに合わせてストリーミングからトランスファーまで、自在にシステム構築が可能です。



CAPTURE / COMPILE

VCubelはベースバンドでも活躍します。23.976/24PからPAL、NTSCなど、様々な素材を様々なコーデックでファイル化。別フォーマットへのファイル変換も可能です。



MXF

MXFは早くも新しい業界標準のメディアラッピング方式となりました。MXFでカメラから映像編集機へ、そしてVCubelはシームレスに、それ以外のプロセスを行います。

VCube パッケージ

下記のシリーズをSD仕様とHD仕様にてご用意しています。

VCube LE	再生
VCube XE	再生・レンダリング
VCube SE	録画・再生・レンダリング
VCube Essential	Pyramix用オプション

※SD仕様はHD仕様へアップグレード可能
※各シリーズのアップグレード可能



VCube ターンキー

主な機能 ※仕様・機能は予告なく変更となることがあります

- PAL, NTSC, 24fpsフィルム, 3値シンク同期
- HD/SD-SDI, コンポーネント, コンポジット入出力
- 2チャンネル XLRオーディオI/O (アナログ, AES)
- 8チャンネル SDIエンベデッドオーディオ入出力
- LTC, ワードクロック
- リアルタイム編集 (カット&ディゾルブ)
- コンバート, レンダー, ラップ機能
- アルファチャンネル付き静止画のサポート
- プレビュー出力のアドバンス再生機能
- ピクチャー in ピクチャー機能
- ウォーターマーク機能
- テロップ入力
- QuickTime, WMVサポート

ソフトウェア・オプション

- DVC Pro 25 / 50 / 100サポート
- OMF, AAF, MXF, Apple FCP インターチェンジ
- MXFサポート
 - ・ D10 / SONY IMX
 - ・ MPEG2-HD / Sony XDCAM HD
 - ・ VC-3 / Avid DNxHD
 - ・ AVC Intra (P2)
- Dolby E デコーディング&エンコーディング